七ヶ浜町避難所運営マニュアル

【新型コロナウイルス感染症対策編】

令和2年10月

七ヶ浜町

●はじめに

新型コロナ感染症が発生している状況で災害が発生し、避難所を開設、運営をするにあたっては、三つの密（密接・密閉・密集）を避ける等、新型コロナウイルス感染症対策を徹底する必要があります。本マニュアルは、既存の「七ヶ浜町避難所運営マニュアル」を基本に、新型コロナウイルス感染症の対策として実施する事項を記載しています。

事前準備

●住民への広報

- ・安全が確保でき、避難が継続できるのであれば、自宅、車、親戚や友人宅での避難も検討する
- ・生活必需品やマスク、手指消毒用消毒液、体温計、ビニール手袋等の個人の感染防止用品は極力持参する
- ・避難所に行く際はマスクを着用する

●資機材及び備蓄品の確認

資機材・備品

- マスク ■間仕切り ■床マット ■ダンボールベッド ■アルミベッド ■除菌加湿器 ■検温用テント
- 隔離用テント ■ベッド用マットレス ■フェイスシールド ■ビニール手袋 ■ペーパータオル
- 防護服 ■消毒液 ■スプレーボトル ■非接触型体温計 ■養生テープ ■蓋つきゴミ箱 ■簡易トイレ

●避難所レイアウトの作成

- ・占用場所の1～2 m間隔を可能な限り確保する
- ・避難者スペース（居住スペース）の分散化を検討
- ・発熱等の症状がある人を早期発見できるように入口に事前受付を設置
- ・発熱等の症状がある人の「専用スペース」を設置
- ・個室を確保できない場合は、パーティションや簡易テントによる感染防止を図る

避難所の開設・運営

●開設準備

- ・避難所開設と同時に避難所の入口の外に事前受付を設置
- ・移動動線の確保・表示
- ・アルコール消毒液を配置し、雨天時はテント設営
- ・専用スペース、避難者スペース（居住スペース）を分け
- ・避難者にマスク・手洗い（消毒）を徹底

●開設・運営

- ・発熱の有無や体調チェック表により体調を確認
- ・非接触型体温計により避難者の体温を測定
- ・事前受付の結果により、専用スペース又は避難者スペースへ誘導
- ・事前受付を継続し、避難所に人の出入りがある毎に体温と体調を確認
- ・運営スタッフ及び避難者に体調チェック表を配布し常に健康状態を確認
- ・感染防止啓発ポスターやチラシなどで避難者の感染防止を呼びかけ

●発熱等の症状が出た人への対応

事前受付及び避難所内で発熱等の症状の人が出た場合、専用スペースで隔離したうえ、町対策本部へ連絡しその後の指示を仰ぐ

七ヶ浜町役場防災対策室 TEL 357-7437 ・ 357-2111

避難所スタッフの装備

マスク・ビニール手袋
フェイスシールド

避難所事前受付の対応例

避難所運営の留意点

- アルコール消毒液を各入口やトイレ等に設置
- 発熱等の症状がある人と一般避難者の移動動線が交差しないようにする
- 避難所にいる全員が検温を定期的実施し、体調を確認
- 30分に1回以上、数分間程度2方向の窓を全開する定期的な換気の実施
- 手すり、ドアノブ等の人々が接触する共有部分の定期的な消毒
- 物品や食事の配給時は、一度机に置くこと等による接触感染の回避

避難者の留意点

- 前後左右1～2m程度の距離を確保（ソーシャルディスタンスの確保）
- 手洗い、マスク常用（睡眠中もできる限り）、毎日の体温、体調の確認
- 飛沫感染防止のためマスクを外しての会話や大声での会話をしない
- 決められたスペース以外で食事をとらない
- ゴミは個人または家族で管理し、密閉して廃棄

感染症対応避難所レイアウト例

□ ① 避難所の開設準備

- ・ 自分自身の感染防止を図り、運営スタッフが3人以上集合したならば、避難所の安全点検を行う。
- ・ 担当係を決める。（事前受付係・検温係・誘導係等）
- ・ 避難所の入口の外に事前受付を設置。（テント・テーブル・非接触型体温計・健康チェック表 等）
- ・ 体調不良者用専用スペースを設定。（部屋を完全に間仕切り）
- ・ 養生テープで、避難者の待機場所及び移動動線を設定。

□ ② 避難者受入れ

- ・ 事前受付にて、検温及び体調の確認を行う。
 - ◆ 発熱（37.5度以上）、咳等の症状がある人⇒体調不良者専用スペースへ誘導。⇒災害対策本部へ連絡
 - ◆ 健康状態に問題のない方⇒避難者スペースへ誘導

□ ③ 避難所運営

- ・ 避難者の居住スペースの確保。（出来る限りソーシャルディスタンスを確保する。）
 - ・ 定期的に避難所内の清掃・消毒・換気の実施。
- 【長期避難の場合】
- ・ 間仕切り・ベッド類の準備・設置

よくある質問・Q & A

Q 隔離する発熱者の基準は何度か、また、その他の隔離する基準はどのようなものがあるのか。

A 発熱の基準は、37.5度以上です。その他の基準は、体調チェック表に一つでも該当する項目があった場合は、専用スペースへ誘導してください。

Q 地区避難所に避難者が入りきれない場合は、どのように対処したらよいか。

A 拠点避難所（生涯学習センター・七ヶ浜国際村・小学校・中学校）へ誘導をお願いします。

Q 体調不良者の専用スペースに避難所内の個室が確保出来ない場合はどのように対処したらよいか。

A 地区の防災備蓄倉庫内の隔離用テントを使用し専用スペースの確保をお願いいたします。

Q 隔離した体調不良者は、避難所専用スペースにいつまで隔離しておくのか。

A 体調不良者は、地区避難所から連絡を受け、直ちに、災対本部の車両で別施設へ搬送します。

Q 災害時に電話が繋がらない場合の連絡手段はどのようにしたらよいか。

A 連絡員として派遣される役場職員が持つ無線機で災対本部と連絡を取ってください。

Q 避難所を開設した際に、間仕切り、ベッド類を準備・設置しなければならないのか。

A 大規模災害または、避難が長期になる場合であれば、間仕切り等で感染防止を図ってください。一時的な避難で、ソーシャルディスタンスを確保できるのであれば間仕切り等を設置しなくても構いません。

体調チェック表

ふりがな:	肺炎球菌ワクチンの接種	
氏名:	あり・なし・不明	

日付		/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
体 温		朝 °C 昼 °C 夕 °C			
[息苦しさ]	一つでも該当あれば「はい」を選択 ●息が荒くなった（呼吸数が多くなった） ●急に息苦しくなった ●少し動くと息があがる ●胸の痛みがある ●横になれない・座らないと息ができない ●肩で息をしている・ゼーゼーしている	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
[味覚・嗅覚]	味や匂いを感じられない	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
[喀痰・咳嗽]	咳やたんが、ひどくなっている	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
[全身倦怠感]	起きているのがつらい	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
[嘔気・嘔吐]	嘔吐や吐き気が続いている	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
[下痢]	下痢が続いている（1日3回以上の下痢）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
	その他の症状 食事が食べられない 半日以上尿が出ていない 鼻水・鼻づまり、のどの痛み 結膜充血、頭痛、関節筋肉痛 けいれん、その他の気になる症状	はい・いいえ (具体的な症状)	はい・いいえ (具体的な症状)	はい・いいえ (具体的な症状)	はい・いいえ (具体的な症状)